PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-297213

(43) Date of publication of application: 07.12.1990

(51)Int.CI.

G06F 3/12

G06F 15/20

(21)Application number: 01-083513

(71)Applicant: TOSHIBA CORP

(22)Date of filing:

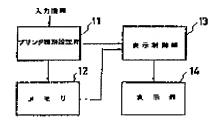
31.03.1989

(72)Inventor: KUDO TOMOKO

(54) DOCUMENT PREPARATION DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To facilitate the confirmation of the type name of a printer and to improve the operability of a document producer by storing the type name of the printer into a memory when it is designated and displaying the type name of the printer connected externally in an input/output setting mode. CONSTITUTION: A type setting mode of printers is instructed via a printer type setting part 11 of a document producer based on the input information. Then a printer is selected and this selection data is sent to a memory 12. At the same time, a screen switching instruction is sent to a display control part 13. The part 13 reads the printer selection data out of the memory 12 based on the screen switching instruction and displays an input/output setting mode screen or a printer type setting mode screen for change of the printer type at a display part 14. Then the display screen is temporarily switched to an input/output setting mode via a mode switching operation even in a document production



state. Thus the type name of a printer connected externally is displayed.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection

[Date of requesting appeal against examiner's

decision of rejection]
[Date of extinction of right]

① 特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報(A) 平2-297213

@int.Cl.5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成2年(1990)12月7日

G 06 F 3/12 15/20

566 Z

8323-5B 7165-5B

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

9発明の名称 文書作成装置

②特 願 平1-83513

②出 願 平1(1989)3月31日

 東京都青梅市末広町2丁目9番地 株式会社東芝青梅工場

内

⑪出 願 人 株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

四代 理 人 弁理士 鈴江 武彦 外3名

明 和書

1. 発明の名称

文書作成装置

2. 特許請求の範囲

外部接続可能なブリンクが複数機種設定された 文書作成装置において、

外部接続するプリンクの機種名を指定する指定 手段と、

この指定手段によるブリンタの機種名を記憶する記憶手段と、

この記憶手段の記憶内容に従って入出力設定モードの画面内に外部接続されているブリンタの機 租名を表示する表示制御手段と

を具備したことを特徴とする文書作成装置。

3. 発明の詳細な説明

[発明の目的]

(産業上の利用分野)

本発明は、外部接続可能なプリンタが複数機 種設定された文書作成装置に関する。 (従来の技術)

従来、文書作成装置でそれ自体はブリンタを 技たず、外部接続可能なブリンタが複数機種設定 されているものがあった。この種の文書作成装置 では、接続設定されているブリンタの機種名を確 認する場合、一旦印刷モードを指定し、ブリンタの 変更の有無を指定して変更「有」を指示した時 点で、外部接続可能な複数機種のブリンタの機種 名が表示されると共に、現在接続されている機種 の部分が他の機種の部分と区別して表示されるようになっている。

(発明が解決しようとする課題)

したがって上記のような文書作成装置では、その時点で接続設定されているプリンタの機種名を確認するために複雑なキー操作が必要であり、容易に確認を行なうことができないという欠点があった。

本発明は上記の如き実情に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、その時点で接続設定されているプリンタの機種名を容易に確

認することが可能な文書作成装置を提供すること にある。

[発明の構成]

(課題を解決するための手段)

すなわち本発明は、外部接続可能なプリンタが複数機種設定された文書作成装置において、外部接続するプリンタの機種名を指定した際にこの機種名をメモリに記憶させ、入出力設定モード時に外部接続されているプリンタの機種名を表示するようにしたものである。

(作用)

このようにすれば、例えば文褂の作成中などであっても簡単にモード切換の操作により表示画面を一時的に入出力設定モードに切替えて外部接続されているブリンタの機種名を表示させることができる。

(実施例)

以下図面を参照して本発明の一実施例を説明する。

第1凶は回路構成を示すプロック図であり、

夕種別設定部11によりキー判別され、表示制御部13に入出力設定モードの画面を表示させる指示が送出される。表示制御部13はこの指示に対応してメモリ12に記憶されているブリンクの機種を示すデータを読出し、表示部14に入出力設定モードの画面を表示させると共に、その画面中で接続設定されているブリンタ機種名を表示させる。

第3図はこの入出力設定モードの表示画面を例示するものである。図中、表示画面14aは例えば40桁×20行の表示面積を有し、その第2行目乃至第11行目の範囲で入力モード、表示モード及び印刷モードでの種々の設定状態を表示すると共に、第13行目でプリンク種別として複数設定されているプリンタ機種の中から、現在「1」番の

「A 社製 漢字シリアルプリンタ I 型」 が選択設定されていることを表示している。現在 記号「◆」で示すカーソル 14 b がこの「プリンタ 租別」の欄に位置しており、上記した機程を示す 「現在」の文字ではなく「変更」の文字部分が選 上記のような構成にあって、ブリンクの機種の確認及び変更を行なう場合の処理は第2図に示すようになる。すなわち、第2図は例えば文書作成中等においてモード切替が指示された場合の動作処理を示すもので、動作当初にはまずステップS1に示すように入出力設定モードの画を表示させる。これはキーボードでモード切替を指示することによりなされるもので、その指示はブリン

択されて反転表示されている。

続くステップS2ではブリンタの種別を確認ま たは変更すべく表示画面中の「プリンタ種別」の 欄にカーソルキーでカーソルを移動させ、接続設 定されているブリンタの機種を現在のまま変更し ないか、あるいは変更するかに応じて「現在」 「変更」を選択した後、「選択/実行」キーを採 作する。このキー操作を入力情報として受けたプ リンタ種別設定部11はこれに対し、次のステップ S3でプリンタ機種の変災を行なうか否か、すな わち、「変更」を選択したか否かを判断する。 「変更」が選択された場合には次にステップS4 に至り、プリンタ種別設定部口から表示制御部13 にプリンタ種別設定モードの画面を表示させる指 示が送出される。表示制御部13はこの指示に対応 してメモリ12に記憶されているブリンタの機種を 示すデータを読出し、表示部14にプリンタ種別設 定モードの画面を表示させると共に、その画面中 で接続設定されているプリンタ機種名部分にカー

ソルを表示させる。

特開平2-297213 (3)

第4図はこのブリンタ種別設定モードの表示画面を例示するものである。図中、その第3行目乃至第9行目に外部接続可能な7種のブリンタの機種名が番号「1」~「7」を付して表示され、現在接続設定されているブリンタとして「1」番の「A社製」漢字シリアルブリンター型」
が選択設定されていることを示すべく番号「1」

が反転表示される。

続くステップSSで希望するプリンタを新たに変更な定すべくカーソルキーを操作し、上記反転表示が多と上下させる。このキー操作にないプリリンタを指別設定部11はメモリ12に記憶される。これをおいますデータを告換える。データを告決出すデータを告決出すデータを表示にことになり、表示部14の表示に変更に表示位置が例えば「1」番から「3」番の「A社製」次字ページプリンタ」を示す位置に移動される。

ここで変更の実行を指示するために「選択/実

図面は本発明の一実施例を示すもので、第1 図は回路構成を示すブロック図、第2図は動作の処理内容を示すフローチャート、第3図及び第4 図は表示画面を例示する図である。

11 ··· ブリンタ 経別設定郎、12 ··· メモリ、13 ··· 表示 制御郎、14 ··· 表示郎、14 a ··· 表示画面、14 b ··· カーソル。

行」キーを操作すると、上記変更が確定され、ステップS6に示すように第3図に示した入出力設定モードの両面が再度表示される。このとき、メモリ12に記憶されているブリンタの機程を示すデータはすでに普換えられているため、表示画面中のプリンタ種別の欄には現在接続設定されているプリンタの機種名として例えば

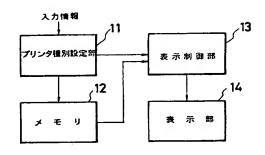
「3A社製 漢字ページブリンタ」 のように変更設定されたプリンタ名,が表示される こととなる。

以上のようにブリンクの機種の変更設定を終えた時点でこの処理を終了し、上記ステップS1で 人出力設定モード画面を表示する前の元の画面に 復帰する。

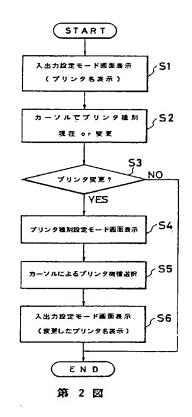
また、上記ステップ S 3 でブリンタ機種の変型を行なわないと判断されたされた場合は、そのままこの処理を終了し、入出力設定モード画面を表示する前の元の画面に復帰する。

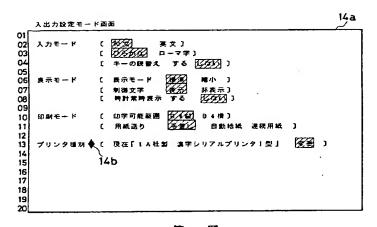
[発明の効果]

以上詳記した如く本発明によれば、外部接続



第1図





第3図

プリンタ種別設定モード画面

14a

プリンタ種別設定モード画面

15

プリンタ種別の設定

03 図A 社間 漢字シリアルブリンタ 1型

04 2 A 社間 漢字シリアルブリンタ 1型

05 3 A 社間 漢字ページブリンタ

06 4 B 社型 オンリーズ

07 5 B 社型 メシリーズ

08 6 C 社型 アシリーズ

09 7 D 社型 カシリーズ

10

11

19

20

(ガゲ/水元弦変像//温弦/変音ネーを解して変光ない//

第 4 図